

龍谷大学国際センター研究年報

第 18 号

2009年3月

Contents

第18号発刊にあたって ブラドリー ウィリアム 1

(論 文)

1. 「発話行為的引用論」について
— 中園篤典への批判の補足として — 藤 田 保 幸 3
2. 日本語における節音調の意味と機能について 角 岡 賢 一 17
3. Elements of Effective Global Issues Instruction ダグラス ダニエル 35
4. 外来語禁止の反論 ドールトン フランク 41

(国際センター活動記録・データ集)

編集後記 クラフチック マリウシュ コンラッド 91

<執筆者紹介>

- | | |
|---------------------|-----------|
| 1) 藤田保幸 | 本学文学部教授 |
| 2) 角岡賢一 | 本学経営学部教授 |
| 3) DOUGLASS Daniel | 本学非常勤講師 |
| 4) DAULTON Frank E. | 本学経済学部准教授 |

<編集委員会>

- | | |
|------------------------------|------------|
| 委員代表：KRAWCZYK Mariusz Konrad | 本学経済学部教授 |
| 委員：BRADLEY William S. | 本学国際文化学部教授 |
| 田尻英三 | 本学経済学部教授 |
| 稲垣宏明 | 本学法学部准教授 |

「龍谷大学国際センター研究年報」編集委員会内規

(設置)

- 1、国際センターに「年報編集委員会」を置く。

(目的)

- 2、外国語を母語とする学習者を対象とした日本語・日本事情教育に関する研究および異文化間交流に関する研究を促進するため「龍谷大学国際センター研究年報」を編集発行する。

(編集委員会構成)

- 3、国際センター会議から2名、留学生別科運営委員会から2名とする。
 - (1) 委員会に編集委員長を置く。
 - (2) 委員の任期は一年とする。

(事務局)

- 4、委員会の事務は国際部がおこなう。

龍谷大学国際センター研究年報 第17号

2009年3月発行

編集 龍谷大学国際センター研究年報編集委員会

発行 龍谷大学国際センター

612-8577 京都市伏見区深草塚本町67

電話 075-642-1111 内線1381 直通 075-645-7898

印刷 言行堂印刷

ISSN 1343-9413

Ryukoku International Center Research Bulletin

Vol. 18

March, 2009

Contents

Foreword by the Director..... BRADLEY William 1

(Articles)

- 1 . Some Remarks on the So-Called "Speech Act Approach to Quotation" :
A Supplementary Discussion of my Criticism toward Nakasono (2006) ... FUJITA Yasuyuki 3
- 2 . On the Meaning and the Function of Clause Intonation in Japanese ... KADOOKA Ken-Ichi 17
- 3 . Elements of Effective Global Issues Instruction DOUGLASS Daniel 35
- 4 . A Defense of Gairaigo DAULTON Frank E. 41

(Material)

Postscript by the Editor..... KRAWCZYK Mariusz Konrad 91